

令和元年度第2回月形町地域公共交通活性化協議会顛末

○ 日 時 令和元年10月10日（木）午前10時00分～11時30分

○ 場 所 月形町役場 大会議室

○ 出席者

（1）委員 33名中29名出席（別紙のとおり）

（2）町 堀協議会長（副町長）

事務局～高松主幹

○ 会議顛末

1 開会

（堀協議会長）

- ・今日の議論は、札沼線の代替バスについて、3町とバス事業者でその後検討した運行車両、運行ルートなどの案ができましたので、議論をいただく予定。

2 議事

（1）札沼線代替バスの使用車両について

【資料1、資料1－1関係】

事務局から資料1、資料1－1に基づき、使用車両、内装、装備などを説明。

【質問・意見等】

質問・意見等なく、この内容で承認。

(2) 運行ルート及びバス停設置箇所について

【資料2-1、資料2-2関係】

事務局から資料2-1、資料2-2により説明。また、月形高校、林間住宅前のバス停については調整中の旨、説明。ほかに、部会意見を踏まえて、月形役場のバス停の一方の箇所を修正することを提案。

【質問・意見等】

(北海道大学 岸委員)

- ・部会の中では、事務局からは「高校生などがAコープで買い物をした後、役場の町民サロンを待合所として利用している利便性を考慮して3●と向い合せの▲の箇所としたい」で当初提案したが、部会員から「Aコープの出入口側交差点から車が出る際に見えにくいので、赤4●に移動してはどうか」という意見であった。
- ・当別や浦臼方面に向かうバスに乗るために待つ場所としては3●がよいが、4●の場所は、終着が近いので、ここからバスに乗ることはなく、降りるだけの利用と思われる。
- ・ほかに、部会では「役場から農協に横断する人が多い。役場前の押しボタン信号を通常信号機にしてはどうか」という意見があり、役場と農協との間の安全策として横断歩道の設置などを警察へ相談してはどうかとなった。
- ・しかし、警察の見解として「信金側の横断歩道と押しボタン信号機を使うこと」の

回答だが、免許返納や公共交通の利用促進を進めるにあたって、交通安全対策は重要であるので、警察署のレベルというよりは、国レベルでそうした考え方を見直したほうがよいと考えている。

そのほか、質問・意見等なく、この内容で承認。

(3) 運行ダイヤについて

【資料 3－1、資料 3－2 関係】

事務局から資料 3－1、資料 3－2 により説明。また、月形駅 21 時 10 分着をあと 1 時間程度遅くしてほしい意見については、今後関係者で検討する旨説明。

【質問・意見等】

(J R 北海道 一條委員)

- ・代替バスの下り 3 便に接続する J R の到着時間が 3 7 分待ちになることに対して、来年の廃線前にダイヤ改正があるので調整が難しい中、時間短縮できる便を検討中であり、再来年 3 月のダイヤ改正には間違いなく設定できる予定である。

(北海道大学 岸 委員)

- ・5 月の廃線後に増便できるのか、再来年のダイヤ改正では約束できるのか。

(J R 北海道 一條委員)

- ・再来年は大丈夫だが、5 月に設定できるかを現在内部で検討中であるので、時間をいただきたい。

(バス協会 野川委員)

- ・ 乗り継ぎについて、接続がうまくいくものなのか。

(事務局)

- ・ 乗り継ぎについては、6 者（3 町、2 バス事業者、札幌運輸支局）の協議でも議題となり、下りは多少遅れでも接続できるようにしたいが、上りは J R への接続があるので、来年運行してみて、時間的に余裕がなさそうであれば、冬ダイヤを設定することも検討する予定である。

そのほか、質問・意見等なく、この内容で承認。

(4) 国や道からの支援について

【資料 4－1、資料 4－2、資料 4－3 関係】

事務局から資料 4－1、資料 4－2、資料 4－3 により説明。

【質問・意見等】

(北海道大学 岸委員)

- ・ 補助金を受けることはよいが、運行にあたっては J R からの支援金もあると思うので、その関係も委員のみなさまに説明したほうが良いと思う。

(事務局)

- ・ J R からは、運行費用のうち、補助金額を除いた町負担分を 20 年間の支援金としていただく予定だが、その支援金を少しでも長く使えるように、20 年だけでなく、25 年、30 年と J R の支援金を大事に長く使って路線を維持できるようにしてい

くため、できるだけ多くの補助金を活用したいと考えている。

(堀会長)

- ・利用者が少なくなり、町の費用負担が多くなると支援金がすぐなくなってしまうので、そうならないよう利用促進も進めていきたい。

そのほか、質問・意見等なく、この内容で承認。

(5) 協議運賃の承認について

【資料 5－1、資料 5－2、参考資料関係】

事務局から資料 5－1、資料 5－2、参考資料により説明。

【質問・意見等】

質問・意見等なく、この内容で承認。

(6) 今後のスケジュールについて

【資料 6 関係】

事務局から資料 6 により説明。

【質問・意見等】

(バス協会)

- ・バスマップについて、4月1日から代替バス運行では配付が遅いのではないかとその前に周知したほうがよい。

(事務局)

- ・運行前に広報誌で内容を掲載するなど周知したい。広報誌が月1回なので、完成が間に合えば、運行前に配布することも考えたい。

3 その他

事務局から、バスターミナルについて、現在、別の審議会で設置場所について、検討中であり、造ることになれば2～3年程度の時間がかかる旨、報告。

【質問・意見等】

(美唄自動車学校 林委員)

- ・バスターミナルができるまでは、始発の月形駅と浦臼駅の待合所はどうするのか。

(事務局)

- ・月形町では、廃線後にJR駅舎の譲渡を受ける予定なので、駅舎を待合所として活用したいと考えている。

(浦臼町 石原委員)

- ・浦臼駅舎は町のものなので、代替バスの待合所として利用する予定である。

4 閉会

堀協議会長から、次回1月頃に開催する旨を案内し、閉会。

午前 1 1 時 3 0 分終了